

# シェアリングエコノミーの広がりで追い風 IoTビジネスは再エネ事業でもチャンス

## NTTレンタル・エンジニアリング株式会社

代表取締役社長  
上間 功也 氏



昭和60年4月日本電信電話株式会社入社  
▼平成20年3月NTTコミュニケーションズネットワーク事業本部担当部長  
▼平成20年7月西日本電信電話株式会社推進本部担当部長  
▼平成24年7月日本電信電話株式会社研究企画部門担当部長  
▼平成27年6月西日本電信電話株式会社取締役技術革新部長  
▼平成30年6月NTTレンタル・エンジニアリング代表取締役社長に就任  
沖縄県出身。趣味は、トレーニングとゴルフ

昨年6月に上間功也氏が、NTTレンタル・エンジニアリング代表取締役社長に就任した。同社は太陽光発電所の建設工事や保守・メンテナンスで使用される機器のレンタルを手掛けている。「通信が集中型から分散型に変わったように、エネルギーも必ず分散型になる」と見る。NTTグループの新規事業立ち上げにも数多く携わった経歴を持つ同氏にお話を伺った。

どのような方針をお持ちですか？

「RECバリュー」という価値を提供し、お客様と一緒に新しい領域にもチャレンジして、企業として成長していくことが最大の貢献する」というのが、私の考えることを経営理念にしています。社員一人一人にこのメッセージを記載したカードを持たせて、各自の胸に落とし込んでいるところで

NTTグループの一員としての通信事業に関する機器レンタルからスタートした会社です。お客様を取り巻く環境が急速に変化していく中で、環境エネルギー分野をはじめ、新しい領域を広げてきました。そうした中であって、「シェアリングエコノミー」が世の中にベースとして出てきたことは、当社にとって追い風になっていると感じます。

また、通信と関わりの深いIoTビジネスに、は、当社にとっていろいろ

「RECバリュー」が浸透し、お客様のニーズにマッチした結果と考えます。まずは、この分野をしっかりと伸ばしていきたい。さらに、太陽光発電や無線LANも期待が持てると思います。

お客様の工事では、光ファイバー関連が主力です。この分野では、新設の回線数は減っていますが、工事で使用する機器レンタルの需要は増えています。当社が提供している「RECバリュー」が浸透し、お客様のニーズにマッチした結果と考えます。まずは、この分野をしっかりと伸ばしていきたい。さらに、太陽光発電や無線LANも期待が持てると思います。

社員の皆様に期待することは？

年頭の挨拶でも話したのですが、過去30年の間に、通信を取り巻く環境はものすごく変化しています。世の中の変化をしっかりと感じて、新しいことにチャレンジしてもらいたい。エネルギーやIoTで、これからは世の中は大きく変わります。新しい領域に挑戦することで、個人としても、企業としても成長したいと思っています。

総合・太陽光

## エネルギーやIoTがもたらす大きな変化に対応する新たな挑戦模索